

ふじのみや 体協だより

第15号

発行 富士宮市体育協会

〒418-0007 富士宮市外神東町115

市民体育館内

☎0544-58-7799

発行人：松浦 眞 印刷：フジ印刷(有)

富士宮市制施行七十周年記念 第三十三回富士宮市民スポーツ祭 優秀区表彰式 平成二十四年五月十二日



▲選手宣誓をするテニス協会遠藤雄一さん

「市民ひとり」スポーツ

「市民ひとりスポーツ」の実践をめざし、昭和五十五年から毎年行われて来ました市民スポーツ祭は、今年で三十三年目を迎えました。

本年は、市制施行七〇周年でありますので、各大会名称に七〇周年記念を冠し、大会をより上げることといたしました。

競技は、二十八種目を行い五月から三月まで実施されます。

開会式に先だって富士宮吹奏楽団の演

奏のもとに、体協加盟三十団体が各会旗を先頭に堂々と入場行進を行いました。
総合開会式では、前年度の優秀区の淀師区(大規模区)、高原一区、田中区(中規模区)、佐折区、半野区(小規模区)が表彰されました。

選手宣誓は、テニス協会遠藤雄一さんが市民ひとりスポーツをめざし頑張りますようと力強く宣誓しました。

表彰式・新年会



富士宮市体育協会 平成24年表彰式並びに 新年を祝う会

富士宮市体育協会表彰規定に基づく、平成二十四年表彰式並びに新年を祝う会が一月二十八日に、花の湯に於いて行われました。

功労賞は、加藤恵基氏(剣道連盟会長)、佐野武雄氏(柔道会会長)が受賞しました。

新年を祝う会には、加盟団体の代表、地元選出国會議員や県議會議員、市議會議長等来賓など、一六〇名が出席し、新しい年を祝い本年の活躍を誓いました。

賛助会員の皆様へ

平成二十三年度に会員になられた方は、法人、個人併せて二百九会員、賛助会費総額二百四十四万五千円でした。ご協力いただきました賛助会費は体育協会会計歳入の部へ計上させていただきます、以下のような目的で支出させていただきました。

支出の主なもの、加盟三十団体への助成金として百四十二万六千円、中体連全国大会出場助成に四万円、近江八幡駅伝大会参加選手団への助成として二万円、スポーツ少年団育成のための助成として三十万円、国体出場選手激励金として十七万円等に充当させていただきました。

平成二十三年事業も皆様の多大なるご理解とご協力により行うことができました。今後とも、スポーツの普及、振興と競技力の向上及び加盟団体の更なる発展のため努力してまいりますので、ご協力賜りますようお願いいたします。

NPO法人富士宮市体育協会加盟競技団体会長及び社員

競技団体名	会長名	社員名	※社員とは「社団(人の集まり)の構成員」で総会において表決権をもつ会員のこと。
陸上競技協会	渡井新二郎	森 潔	富士宮市貴船町6番25号
野球連盟	橋本和男	後藤一男	富士宮市大岩380番地の16
卓球連盟	石川政道	稲葉晃	富士宮市栗倉南町186番地
ソフトテニス協会	佐野正和	石川英樹	富士宮市東町29番5号
ソフトボール協会	佐野肇宣	石川達夫	富士宮市小泉1645番地の115
剣道連盟	加藤恵基	海野隆	富士宮市中原町62番地
弓道連盟	水越弘	水越弘	富士宮市杉田1251番地の3
柔道会	佐野武雄	小林賢治	富士宮市北山1403番地
山岳会	工藤誠志	木ノ内孝宣	富士宮市宮原835番地
バスケットボール協会	日比野精作	久保田正幸	富士宮市外神東町155番地の6
バレーボール連盟	伏見由治	石綿仁	富士宮市小泉2464番地の7
スキー協会	大鉢義典	佐野知英	富士宮市西小泉町60番地の2
相撲連盟	浅倉貞喜	遠藤公康	富士宮市万野原新田4019番地の22
スケート協会	芦沢勝昭	竹川忠	富士宮市東町9番4号
バドミントン協会	川原崎仁	佐野明彦	富士宮市天間1706番地の3
サッカー協会	加藤康雄	黒川和洋	富士宮市万野原新田3333番地
少林寺拳法協会	吉川雄二	石川雅洋	富士宮市北山2436番地
空手道連盟	遠藤安治	望月家策	富士宮市豊町6番3号
体操協会	渡井勝也	水越文男	富士宮市大岩1707番地の24
水泳協会	渡井芳樹	高柳俊彦	富士宮市淀師242番地の1
ゲートボール協会	宮島忠市	木多忠良	富士宮市山本310番地の45
武術太極拳連盟	菊池昭碩	中村昭子	富士宮市宮町12番20号
テニス協会	赤堀秀則	中村和文	富士宮市富士見ヶ丘1629番地
家庭婦人バレーボール連盟	佐野登志枝	後藤桂子	富士宮市大中里1162番地の8
ゴルフ連盟	高山孝洋	仲亀由修	富士宮市内野1291番地の1
ハンドボール協会	吉澤忠成	佐藤和幸	富士宮市東阿幸地98番地
グラウンド・ゴルフ協会	渡邉満雄	秋山友昭	富士宮市大中里1399番地の6
インドアカ協会	四本康久	後藤守	富士宮市小泉2161番地
芝川スポーツチャンバラ協会	四條行明	風岡達也	富士宮市内房4591番地
芝川リバースポーツ協会	四條行明	四條行明	富士宮市羽附155番地の1

富士宮市制施行70周年記念 第33回富士宮市民スポーツ祭種目別開催予定一覽表

ソフトテニス 個人(中学生) 6/16 団体(区) 6/24 市民テニスコートほか	ソフトボール 中学生女子 6/30・7/1 県ソフトボール場ほか 高校生女子 11/18 未定	一般女子 9/16 県ソフトボール場 一般(区) 10/7・14・21・28 県ソフトボール場ほか	バスケットボール 小学生 9/8 市民体育館	中学生 6/3・10 西富士・富士根南中体育館 高校生・一般 9/16・23 市民体育館	家庭婦人バレーボール 各小中学校体育館 家庭婦人(区) 8/26	バレーボール 小学生 9/9 小学校体育館 中学生 平成25年2/23 社会人 5/27 市民体育館	卓球 個人 5/13 団体(区) 6/24 市民体育館	野球 学童 5/27・6/3・10 潤井川河川敷スポーツ広場ほか 中学生 10/6・7・8 物見山球場ほか 高校生(硬式) 10/28・11/3 富士宮北高校ほか 一般(区) 8/5・19・26 物見山球場ほか	クレール射撃 一般 10/28 岩本山クレール射撃場 小学生・中学生・高校生・	水泳 小学生・中学生・高校生・	一般(100FRのみ区) 9/9 市民プール 小学生 5/27 富士宮北高校 相撲場 バドミントン 団体(区) 11/25 市民体育館	相撲 小学生 5/27 富士宮北高校 相撲場 バドミントン 団体(区) 11/25 市民体育館	体操 小学生・中学生・高校生・ 一般 12/9 市民体育館	弓道 少年A 9/8 成年 8/19 市民体育館 弓道場	剣道 小学生・中学生・高校生・ 一般 9/9 市民体育館	柔道 小学生・中学生・高校生・ 一般(高校生以上) 11/11 市民体育館	空手道 幼年・小学生・中学生 一般(高校生以上) 11/11 大富士中体育館	市民駅伝 団体(区) 10/21 山宮スポーツ公園周辺	陸上競技 小学生・中学生・高校生 一般(400Rのみ区) 9/23 富士総合運動公園陸上競技場	サッカー 少年 5/26・6/17 父親(母親) 6/3・17 中学生 6/2・3・17 高校生 8/9・10 社会人 5/6・13・6/3・17 フットサル 平成25年1/2017 外神スポーツ広場 山宮スポーツ公園 市内小中学校市内高校ほか	ゲートボール 市内小中学校市内高校ほか	一般(区) 11/6 外神スポーツ広場 スキー 小学生・中学生・高校生 一般(区) 平成25年2/3 長野県ランジュタかやま スキーリゾート スケート 小学生・中学生・高校生 一般 平成25年3/24 富士山アリーナスケート場 ゴルフ 一般(区)・個人 8/6・7・8 富士宮ゴルフクラブ インドアカ 女子・混成 8/19 富士根南中学校体育館 一般(区) 5/20 市民体育館 グラウンド・ゴルフ 団体(区)・個人(区) 12/9 外神スポーツ広場 ハンドボール 小学生・中学生・高校生 一般 平成25年2/3 市民体育館	登山 一般 8/26 浅間山 一般 10/20 市民テニスコート	※申し込み方法等は、大会実施要項(5月12日発行予定)をご覧ください。 ※要項は、スポーツ振興課(市役所)、市民体育館及び市民プールにあります。 ※(区)は区対抗種目であることを表します。 ※問い合わせ先 教育委員会スポーツ振興課 TEL 22・1190 FAX 22・1242
--	---	--	------------------------------	---	--	--	--------------------------------------	---	--	--------------------	---	--	--	---------------------------------------	---------------------------------------	--	---	-----------------------------------	--	---	------------------------	---	--	---

各連盟・協会 からの報告

陸上競技協会

市町対抗駅伝、過去最高記録で九位入賞を果たす！

第十二回しずおか市町対抗駅伝競走大会が、三十九チームの参加により平成二十三年十二月三日(土)午前十時、県庁前からスタートしました。

昨年は目標を大きく下回る十四位と不本意な結果にこれを挽回すべく、今年は新たな決意で新チームを編成、上位を目指し臨みまし

一区では塩川結選手(山梨学院付属高校一年)がトップと十四秒差の五位と絶好の位置に付け、小学生区間にバトンタッチ。三区の朝日春瑠選手(大富士小六年)が区間賞の爆走を見せ、三位に順位を上げました。

続く四区(一般女子区間)は、これまで富士宮チームにとつては鬼門の区間でしたが今年は、城西大に進学した佐野知美選手を配置、期待通りの走りを見せてくれま

した。実業団の選手と互角以上の走りでトップと二秒差で樺りレー。その後の区間においても各選手が実力どおりの走りを見せ、順位も十位以内をキープ。例年活躍の六区(四十歳以上区間)、佐野浩市選手(富士宮市役所)は区間新記録(区間三位)の力走。そして最終、十一区の大久保明彦選手(田子の浦埠頭)が見事、富士宮チームとして初めて二時間二十分を切る過去最高記録、二時間十九分三十八秒でゴールイン。順位も八位に七秒差と迫る九位(過去タイ)の好成績を修めました。

大会後、岩間久重監督から「全員が実力を発揮してくれた。誰一人欠けても、この記録は出せなかった。昨年のリベンジを見事、果せてくれた」と、選手への

ソフトテニス協会

平成二十四年度総会が二月二十五日(土)に富士宮市民体育館で、各クラブ・事業所理事と協会役員の出席のもと開催され、二十三年度事業報告並びに会計報告の承認に続き、二十四年度の事業計画が承認されました。昨年に引き続き本年度も日連の会員登録制度及び審判・技術等級認定ITシステム化の導入など、新

システムへのスムーズな対応を図っていききたいと思えます。

二十三年度は、日本ソフトテニス連盟支部優良団体に、功績が認められ富士宮スポーツ少年団が受賞し、静岡県ソフトテニス連盟功労者賞には山本敏子さん(宮フレンド) 日本体育協会・公認スポーツ指導者功

労賞を森島光江さん(宮フ

レンド)が受賞されました。優秀選手として小泉凱渡選手・篠原侑也選手(スポーツ少年団) 小沢孝選手(大成クラブ)が栄誉ある表彰を受けました。特にシニア部門の活躍が県内外において目覚しかった年でありました。

施設面においては、富士宮第四中学校のコートが改修され素晴らしいコートとなりました。このコートからまた素晴らしい選手が生まれて来る事を期待してお



ねぎらいの言葉がありました。次回は、順位も過去最高位を狙うべく、日々の練習に励みたいと考えております。市民の皆様には温かいご支援とご声援を賜りますよう、今後ともよろしくお願い申し上げます。

ソフトボール協会

今年度は全国高等学校男子ソフトボール選抜大会が静岡県ソフトボール場をメイン会場に3月17日より5日間開催され、主管者である富士宮ソフトボール協会として成功裏に終了することができました。

富士宮市は「ソフトボールのまち」と宣言し大会を誘致して本年度6回目になりましたが、地域活性化を目的とする高校選抜ソフトボール大会は一助になっていことが確認されました。ソフトボール協会として

は「スポーツの持つ力で人や地域を元気にしていきたい」と願って色々と大会を誘致してソフトボールの楽しさを伝えていきます。

全国各地でスポーツを切り口に交流人口の拡大を目指す活動が活発化している。新潟県は「スポーツ合宿のメッカづくり事業」を県が主導、市町村に働き掛け、個別の取り組みを県全体の広がりを持った地域戦略へと展開させている。と言われている。

地域活性化のためスポーツ団体が「できることは何か？」を考えた観光入込客数が落ちこんでいる中で、新たに交流人口を生み出す方法を模索したらどうですか。「大会や合宿の受け入れ

に周辺の自然環境や食、そして地元の人々のホスピタリティは欠かせない。今までスポーツと観光はバラバラで行われてきたが、スポーツを軸に観光事業者や市民を巻き込んだ誘致はどうか」と思っているが、地域の文化や自然資源(日本の富士山)を生かし、より多くの人々を引き付ける入り口として「スポーツ」は大きな可能性を秘めていると先駆者のひとは言っている。

本年から学校教育の中に球技スポーツを実施するようになりませんが、子供達にはスポーツの楽しさを感じてもらうことを願っています。あとは中身の充実です。学校体育や地域スポーツで良い指導者を増やすことが課題ではないでしょうか。静岡県ソフトボール協会は日本体育協会公認の指導者は全国一の取得者数を誇っています。富士宮市ソフトボール協会では25名の上級指導者、指導者がチームの指導者、監督者として活躍していますので指導者は充実しつつあり競技力の向上をさせ、地域を元気にするポイントになっていきます。地域活性化のために加盟団体全体で富士宮市が元気になるよう頑張ろうではありませんか。

卓球連盟

平成24年3月29日開催された富士宮地区卓球連盟の理事会において、平成24年度の事業計画、予算が承認されました。また、平成24・25年度の役員改選が行われ、石川政道会長が再任されました。

本年度も連盟では、4月の富士地区中学校対抗卓球大会をかわきりに、3月の富士宮卓球選手権大会まで、12の大会を開催していきます。

中でも、12月24日に開催

* <http://miyataku.org/about.html>

グラウンド・ゴルフ協会

恒例の総会を5月11日に富士宮市社会福祉会館にて、来賓、須藤市長、朝比奈市議長、池谷教育長、佐野中央ライオンズクラブ会長、亀山料理・旅館組合長ほか顧問の皆様、代表役員70名が出席して盛大に開催致しました。

協会設立から5年が経過しましたが、昨年度の主な取り組みとして、東日本震災支援、広報誌の発行、ルール説明会、出前教室、県協会20周年記念大会への参加などの活動を行い会員の拡大に努めました。特に、2月に行ったルール説明会

富士宮市ゴルフ連盟

本年五月二十八日（月）第九十七回静岡岡部都市対抗ゴルフ選手権大会（主催静岡県ゴルフ連盟）を当ゴルフ連盟主管で富士宮ゴルフクラブにて開催いたします。県内の二十二市町村から百五十名の選手が参加し、当連盟から六名の選手が出場いたします。只今、開催に向けた準備を役員一丸となつて行っています。

その他の事業では、富士宮市民スポーツ祭・区対抗ゴルフ大会や富士宮市民ゴ

今後の10年先をしっかりと見据え、やるべき課題に取り組んでいきます。

高齢者に最適な生涯スポーツ、グラウンド・ゴルフのすそ野をさらに広げ、多くの方々が楽しい競技を実感しながら、健康寿命を延ばしてもらいたいと願っています。

そのためにもグラウンド・ゴルフの魅力をさらに高める意味で、各種大会の充実を図り、会員拡大に取り組むこと、富士宮市で全国規模の大会が開催できるグラウンドの確保に向けた活動を展開していきます。また、24年度を迎え、設立からの5年間を総括しましたが、紆余曲折はあったものの総じて基盤作りはできたので、

ゴルフ大会の企画運営を行っております。区対抗ゴルフ大会は、役員総出で運営にあたり参加者が延べ四百名を超える市民参加の大会として定着し、また市民ゴルフ大会も秋の気配を感じる頃開催し、老若男女を問わず多くの市民が日頃の腕前を競う個人戦として実施しています。

今後も引き続きアマチュアゴルフファアの底辺を広げるため、役員一丸となつて普及活動に尽力いたします。

として「富士宮中央ライオンズカップ」大会を5年間開催する運びになりました。乞うご期待ください。

「体協だより」を読んで、グラウンド・ゴルフをやってみたい!! 知りたい!! 方は個人・地域・団体問わずいつでも受け付けますのでご連絡ください。



スキー協会

スキー協会の活動に日頃より御理解御協力頂きありがとうございます。ごとうございます。

最近の様子ですが、1月2月にチビッコスキー教室を開催し、今シーズンは沼津スキー協会と合同で開催最終日にはジュニアテストを初めて実施しました。2月には、市民スポーツ祭スキー大会が天候にも恵まれ最高のコースコンディションで開催され大勢のエントリをいただき大盛況のなか無事終了する事ができました。

2月末には、温泉スキーツアーも実施され参加の皆さん普段の忙しさから解放



されのんびりゆつくりと滑り温泉に浸かり食べ充実した時間を過ごされた様です。毎月開催の技術講習会は、今シーズン参加者が少なく少し寂しい行事となつてしましました。

嘗てスキーが日本の発展の象徴のような時代がありました。が、昨今の景気低迷やスポーツ以外にも楽しさが溢れている現代社会の中で若者のスポーツ離れが進みスキー協会でも次世代を担う若い人材が育たないといった現実に向直しています。

協会としても様々な工夫や新たな企画を練ってスキー離れに歯止めをかけて行かなければならないと考えています。

我々の暮らす現代社会には沢山のストレスの原因になる問題が溢れています。そんな日常を離れ自然の中で雪と戯れ身体力を緩めてリラクセスしたスキーを楽しむみましょう。スキー指導も自然で楽なスキーをテーマに頑張らない歯を食いしばらないスキーを伝えていきますので協会より発信される情報に注目して下さい。

今後ともスキー協会を宜しくお願いします。

剣道連盟

平成23年度総会が平成24年3月30日(金)に開催され、平成23年度事業報告、会計報告と平成24年度事業計画、予算が承認されました。また、4月29日(日)

せることです。この目標を達成する為に、稽古は会員中心に毎週、火曜日、木曜日、土曜日に富士宮市民体育館武道場で自己の修練と剣道普及を目指し、少年・少女の剣士育成のために毎週、火曜日と土曜日は午後6時30分より8時まで指導にあたっております。

には富士宮剣道連盟会員による第1回富士宮選手権大会が開催され、若手のホープ清浩樹君が優勝し、2位は須藤宏一郎君でありました。このように一般会員の技術向上のために新たな試みも実施しています。

この他にも市内には剣道連盟傘下の少年・少女を対象に剣道指導を行っている団体が、芝川、上井出、剣湧会、文武館と4団体あり、子供の大会も各団体主催で年間定期的に3つの大会があります。

昨年同様になりますが、現在の剣道連盟の大きな目標は、全国審査における6段と7段の合格が低迷しており、30代と40代の6段、50代の7段を新たに誕生さ

本年度の主な事業計画は
4月29日(祝) 剣道指導者講習会、富士宮選手権大会
5月6日(日) 小中学生を対象に初心者

講習会(木刀による基本法)
6月3日(日)

剣道級位審査会
7月15日(日)

中体連剣道大会
9月9日(日)

第57回富士宮市民剣道大会
10月14日(日)

剣道級位審査会
10月28日(日)

県下三地区剣道大会
11月3日(祝)

富士宮少年剣道大会
12月9日(日)

中学新人剣道大会
1月1日(祝)

富士宮市内高校初稽古会
1月2日(水)

芝川剣道スポーツ少年団初稽古会
1月3日(木)

富士宮剣道連盟初稽古会
2月10日(日)

剣道級位審査会
3月14日(木)

富士宮剣道連盟役員会
3月29日(金)

富士宮剣道連盟総会

弓道連盟

平成二十三年度の総会が、平成二十四年三月十一日に開催され平成二十四年度の事業計画が承認されました。

講習会
4月9日 四段以下の講習会
6月24日 年齢別射会
8月19日 市民スポー

9月8日 市民スポー
10月7日 四段以下の講習会
1月13日 新春射初会
3月10日 春季射会及

その他に市民の健康づくりのために開催される市教

育委員会主催の弓道教室の指導も行っています。

昨年度の昇段者。初段
植松清次。四段 中野愛美。

五段 深澤悟。

十一月十三日に行われた、

第三回静岡県射礼大会、一

ツの射礼の部で深谷美恵子

選手優勝。持的射礼の部で

吉田美代子、内山香純チー

ム優勝、ねんりんピック二

〇一一熊本弓道交流大会に、



基本技稽古法の講習会 (H24.5.5実施)

体操協協会

体操王国「静岡」の名声を高めたのは水鳥兄弟ですが、ロンドンオリンピックには残念ながら出場は出来ませんでした。北京オリンピックから早4年、本人の「体力」「気力」「新技」等、自己管理は大変な努力があったことと思います。

昨今の体操技術は、サーカスの様な感覚が有り、誰しもが挑戦出来るものではなくなりました。小、中、高校生の中から、ケガと体力限界まで技を突き詰め、それに耐えうる精神力を鍛えないと日本選手権、世界大会、その先のオリンピック

には、出場できません。

私たちの指導ではこの様な選手を輩出する事は無理な話です。私たちの目標は、子供たちが「瞬でも空を飛べたり、自分の身体を操れたり、楽しく」「興味」を持って頂ける様な指導、そして怪我を未然に防ぐストレッチを中心として頂けるような教室運営を目指しております。細心の注意を払っていても、骨を折ったり、ヒビが入ったり、青少年の指導、強化は限界を感じながら毎週金曜日、子供達と汗をかきながらも健康管理に楽しんでおります。

インディアカ協会

東日本大震災の為、五月に予定していた第十五回協会大会をやめて震災復興支援大会として行い、参加費・賞品代と参加者の皆様から戴いたものを義援金として送らせていただきました。

当日は、富士宮・富士あわせて二十チームの参加がありました。

六月十二日市民スポーツ祭一般の部、八月二十一日第十五回協会大会、十月九日シズオカスポーツフェスティバル兼第十六回協会大会、十二月二十五日忘れ

大会、二十四年一月二十二日市民スポーツ祭区対抗成績十二区十五チーム、混成の部1位：小泉四区、2位：田中区、3位：青木区、女子の部1位：城山区、2位：外神区

市主催のインディアカ教室は一期は中止しましたが、二期・三期は予定通り行い沢山の受講生の方に楽しんで戴きました。

二十四年一月二十二日市民スポーツ祭区対抗成績十二区十五チーム、混成の部1位：小泉四区、2位：田中区、3位：青木区、女子の部1位：城山区、2位：外神区

バスケットボール協会

第三十二回市民スポーツ祭バスケットボール大会は、三部門で行われました。

ミニバス大会男子の部、優勝は、富丘、準優勝富士根南、第三位は、貴船と富士見でした。女子の部は、富丘が優勝、準優勝黒田貴船とラビットが第三位でした。

中学校大会男子の部優勝は、富士宮四中、準優勝西富士中、第三位富士根南中でした。

女子の部優勝は、富士宮一中、準優勝北山中、第三位富士根南中と富士宮三中

でした。

一般の部大会は、男子の部に、二十二チームが参加し、優勝青天狗、準優勝スッパスA、第三位は、宮東サングとワーカークルーでした。女子の部は、六チーム参加し、優勝は、F G M、準優勝スッパス、第三位ハイファイブとビームスでした。十一月に三島市で行われた第五回静岡スポーツフェスティバル東部地区バスケットボール大会に、男子青天狗、女子F G Mが出場し、女子のF G Mは準優勝しました。三月四日と十

一日に行われた第十二回會長杯争奪一般の部大会には、男子二十九チーム、女子の部五チームが参加し二日間に行われた熱戦を展開しました。その結果、男子一部優勝は、青天狗、準優勝スッパスA、第三位はハマーズとタイガースでした。第二部は、優勝マジック、準優勝宮東サング、第三位は、モンキーズとダブルピースでした。第三部は、優勝阿修羅、準優勝徳さんS、第三位は、ファミリーズとステイゴールドでした。女子の部は、優勝F G M、準優勝ハイファイブ、第三位は、ビームスとレンゲでした。七月三日に当市市民体

育館で行われた県バスケットボール協会主催のシャントンカップ杯争奪ミニバスケットボール県大会女子の部で、地区予選から勝ちぬいて決勝に進出した、当市黒田ミニバスチーム(監督吉野誠氏)は、決勝戦で清水の入江チームを破り、見事優勝しました。大変すばらしいことです。本年度も市民スポーツ祭をはじめ、中学校新人戦大会、会長杯大会、中学生フリースロー、スリーポイントシュート大会、ミニバス各種大会等が市内各会場で行われますので市民の皆さん多勢会場に足を運んで下され応援をお願いします。

バレーボール連盟

当連盟には小学部門に十一団体、中学が女子十一、男子三チーム、高校は女子五、男子四チーム、社会人に十八チームが所属し、年二回の総会を実施して、各部門の連携を密にしている。

二十三年度の主な成果は小学部門では富丘、富士見、富士根南、東中央の男子、北山女子が県大会出場を果たした。中学部門では中体連で宮二中、宮一中の女子と根南男子が東海大会出場を果たし、又、県新人大会で宮一中(女)が優勝し次年度の活躍が期待される。特に小・中・高と継続して指導育成して行く事が重要と考え、小中・中高交流会を毎年実施し成果を上げている。又初心者へのバレーボール指導として、バレー

多くの柔道選手が増え、中学・高校の部活が復活することを期待する次第です。

年間行事としては市民スポーツ祭柔道大会、夏季合宿、鏡開き、富士地区・東部地区及び県での競技大会：等楽しみながら参加出来る競技や行事を多種企画しております。

柔道会では多くの入会者を募り、心と技と体を鍛え立派に成長していく姿を指導者としての責任を持ち見守り育てて行きます。

見学体験に気軽に来て見てください。たくさん仲間達が待っていますよ！柔道は素晴らしいスポーツだときつと実感する事と確信しております。

今後の柔道会の更なる発展、向上に指導者一丸となって努力していきます。柔道会への入門お待ちしております。

たした。中学部門では中体連で宮二中、宮一中の女子と根南男子が東海大会出場を果たし、又、県新人大会で宮一中(女)が優勝し次年度の活躍が期待される。

特に小・中・高と継続して指導育成して行く事が重要と考え、小中・中高交流会を毎年実施し成果を上げている。又初心者へのバレーボール指導として、バレー教室を実施し技術の向上と共に友達作りを図っている。更に毎年開催している小学部門の近江八幡市との交流大会や中学女子の市長杯稲山カップ大会は全国の優勝チームが来富して実施され、地域活性化にも協力し、連盟がめざす「観る」「する」「交わる」「支援する」を推進して行く。

柔道会

富士宮柔道会は市立体育館武道場にて、小学生26人、中学生22人、高校生と一般(指導者・役員)30人、総



勢約80人の大家族が毎週水・金・日曜日の夜7時〜9時20分に稽古を行っています。

柔道会には若く優れた指導者が多く、基礎からの徹底した指導のもと、安全・安心の柔道教育を第一優先で行っています。

先生方の言う事をしっかりと聞いて、まずは大きな声で礼法(あいさつ)を覚え、最初は負ける事の練習から始め、受身を確実に身体で覚え、いかなる投げにも自分の身を完全防禦できるようにしていきます…完全な

受身が出来なければ投技はやらせません。

私達指導者は柔道が強くなるだけの為の指導はしていません。私達が望む事、「精力善用」「自他共栄」それは柔道を通して、多くの仲間から、相手を思いやる事、心や身体の痛みを知る事、自分が得たものを社会人になって誰かの為に(役立)なる立派な人にな

ってくれる事…等です。今年度当柔道会佐野武雄会長が体協功労賞を受賞されました。会長から直接柔道教育指導を受けた数多くの子供達が立派に巣立ち社会で活躍しています。今年度も柔道会の活躍は著しく、

一般の部では東部・県大会での競技では常に上位という成績でした。今年度から柔道授業が中学1〜2年男女の必修科目となりました。柔道は日本文化の原点であることの証ではないでしょうか。富士・富士宮地区では全ての中学校が柔道を選択しています。(全国では70%以上)スポーツ競技の中では一番危険だと言われているが、それは違います。指導者の言う事をしっかりと聞いて技術を習得すれば、心技体のごとく自分を守り相手をまもる一番安全安心なスポーツ競技だと確信しています。これを機にもっと



「初心者バレーボール教室開校式」

スケート協会

県立朝霧野外活動センターでのスケート教室を開催してから十八年になった中で、専門的にスケート選手を目指す子供達の輩出がなかったが、平成二十三年第四回全日本ノービス&ジュニアカップショートトラックスピード選手権がこの

程、群馬県総合スポーツセンターアイスアリーナで開かれ、富士宮市スケート協会所属の二選手が出場した。兄の塩川弦太(富士宮四中一年)がノービスA(中学一年〜二年)で総合第六位に入賞、弟の塩川和音(貴船小六年)がノービスB(小学五年〜六年)で総合十三位となった。塩川兄弟は五年前よりスケート教室でスケートを始め二年半ほど前からショートトラックスピードスケートを本格的に挑戦、現在山梨県甲府市のスケートリンクで練習に励んでいる。尚塩川弦太君は平成二十三年度日本スケート連盟推薦のショートトラックスピードスケート有望選手として過日、長野県野辺山での有望新人育成研修会に参加した。富士宮市民スポーツ祭スケート大会は三月二十四日(土)午後五時より山梨県富士吉田市、富士山アイスアリーナで開催、小学生からシニアまで幅広い

い世代の選手が氷上での熱戦を繰り広げた。スケート教室は十一月より翌年の三月まで朝霧野外活動センターで開催いたしますので皆様の参加をお待ちしております。



富士宮市から出場した塩川弦太(左)和音両選手

山岳会

富士宮を拠点に登山の実践と技術の向上、安全な登山活動をめざしている山岳の愛好者の団体です。他のスポーツ団体が、競技のための日々、鍛錬する場が日常生活の場であるのに対し、我々「登山」を主たる活動とする山岳会にとって、フィールドは自然です。自然は、人に対し微笑むときもあれば、生命の危機に迫ってくる力を見せるときもあります。そんな自然の懐のなかで、自分に克己し、自然の壮大さ、可憐さ、美しさを少しでも堪能できる喜び、満足感を求めて、また山に向かって歩み続けています。

最近「ヤマガール」といわれる軽登山ブームが訪れる

バドミントン協会

富士宮市バドミントン協会は協会主催の大会六回と市民スポーツ教室三十回、ジュニア強化小学生・中学生を実施しています。スポーツ教室は毎回昼と夜に二〇〇名以上が参加しています。平成二十三年度は神奈川県小田原市で行われた全国社会人クラブバドミントン選手権の五十歳男子ダブルスの部で佐野明彦・芹澤

組が優勝しました。熊本県八代市で行われた第十二回全国小学生ABC大会において佐野智咲(富士山バドミントンクラブ)が女子Bグループ下位トーナメントで一位となり、敢闘賞を受賞しました。青森県弘前市で行われた第六二回全国高等学校バドミントン選手権大会の男子団体に星陵高校、女子団体に富士宮北高校が

ています。そんな中、私たちが楽しんでる登山は、中部山岳だけでなく、北海道や九州の山々にも、足を伸ばしています。さらに、中南米の山、ネパールの8000メートル峰のマナスルなどの海外の山にも足を伸ばしている会員もいます。しかし、私たちは、あくまでも「富士宮」の地域山岳会として、自分らのアルペンクライミングを中心とした登山を実践するとともに、一般市民の方との富士宮市民スポーツ祭登山大会(昨年の登山大会は、信仰の山で有名な「木曾御嶽山」でした。本年は、火山として有名な「浅間山」です)などを通じて、登山の普及と安全登山の実践に努

めて来ています。地域としての活動として、富士山夏山パトロール、毛無山周辺の登山道整備、親子富士登山への協力などを行っています。

近年、山では、「遭難」件数が増えているのも現実です。また、登山の対象とされる山々には、若者が減り、中高年が中心となっています。その傾向は、私たちの会にも見られ、20代の会員もいますが、60代の会員が増えています。登山は、歩くことができれば、誰でもできるスポーツ。ただ、そのフィールドが自然であり、加齢による体力の減退、技術の劣化、判断力の低下が大きく行動を左右されます。この自覚を持った自覚がある登山者にならないと、「遭難」につながってしまふと受け止めています。近年の山岳遭難の55%は、55才以上の人であること。この現実を目をそらすことなく、登山の安全と危急に対応する技術向上のため、雪上や確保など基本訓練を基に、夏山、新雪、冬山、春山合宿を中心に月例登山、個人山行で日本百名山巡り、縦走、雪山、岩登り、沢登り、アイスクライミング、海外登山など多彩な活動をこれからも行っていく予定です。一方、地域山岳会の役目として、この安全登山普及のため、登山を楽しむ市民への技術講習会を開催することも検討しています。

出場しました。また、男子ダブルスに河野大地・樋口翔太(星陵高校)、女子ダブルスに桂巻久美乃・掛本治美(星陵高校)が出場、男子シングルスに河野大地と米田優樹(星陵高校)が出場、女子シングルスに桂巻久美乃が出場しました。新潟県新潟市で行われた第三十回全日本ジュニアバドミントン選手権大会のジュニア女子シングルス部の太田川真紀(富士宮北高校)が出場しました。また、ジュニア女子ダブルスの部に

今年も、富士宮市体育協会の一員として、市民の皆様とともに活動をしていきますので、よろしく願います。よろしければ、一緒に山に行きませんか。

ユニア女子ダブルスの部に太田川真紀・山田愛理佳が出場しました。宮城県仙台市で行われた第二十九回全日本ジュニアバドミントン選手権大会の五〇歳以上男子ダブルスの部で佐野明彦・芹澤組が準優勝となりました。宮城県仙台市で行われた第一〇回日本バドミントンジュニアグランプリに田中大成・田原勇作が出場しました。北海道釧路市で行われた第二〇回全国小学生バドミントン選手権大会に

都道府県団体男子の部に小野田泰知(富士山バドミントンクラブ)、女子ダブルス四年生以下の部に佐野智咲・原玲(富士山バドミントンクラブ)が出場しました。愛知県大府市で行われた第十二回全日本中学生バドミントン選手権大会に米山莉旬(富士根南中)が出場しました。これからも全国で活躍する選手が育つ環境を目指して日々指導を行っています。

富士宮市ハンドボール協会

いよいよ平成25年3月、全国高等学校ハンドボール選抜大会が、エコ・アリーナを主会場に静岡県で開催されます。今年3月、富士高校男子ハンドボール部が全国選抜大会静岡県大会で優勝し、東海大会でも3位となり、花巻市で行われた全国選抜大会に出場しました。同部では、当ハンドボール教室で活動していた選手が主軸として活躍しています。また、地元各高校で活躍している数多くの選手も当教室

を経験した選手たちです。教室等を通じて小学生からハンドボールに親しんできた子供たちが、地元高校で活躍し、卒業後も競技を楽しんでいる姿を目にするのは、何よりの喜びであり、ますますハンドボール教室などの活動に力をいれていきたいと思っています。

ハンドボール教室

対象 小・中学生

日時 第2、第4火曜日
午後7時半から午後9時まで
場所 星陵高校体育館

ゲートボール協会

富士宮GB協会総会が四月二十二日福祉会館であり平成二十三年年度決算が承認され二十四年度予算と事業計画が策定された。

今年芝川町との合併に係る諸問題もほぼ全て軌道に乗り、今後の発展に資する事となった。

当協会は会長指針(明るく楽しく)をモットーに、審判員の技術的向上を計ると共に各種ルールの勉強の為、毎月第二土曜日に奇数月は西部G、偶数月は杉田Gに於いて講習会を実施しています。それから地区によつては近隣の人達の親睦を計る為地区大会を毎月開

催している所もある。

ゲートボールは戦後の混乱期青年達の健全娯楽と育成の為北海道で産声を上げたと言われています。そして昭和五十年頃より全国的発展をみて今では世界的に普及しつつあります。特に中国、ブラジルが強国となっている。

日本では全国、県、地方大会が上部団体としてあり当協会が五月十九日草薙で第二十三回県すこやか長寿祭スポーツ大会に出場し完全優勝を果たしました。これは当協会始まって以来の快挙で、ゲートボールが衰退する中明るいニュースで

富士宮サッカー協会

平成二十三年度は、三月の東日本大震災や静岡県東部地震の影響で協会事業のスタートが遅れ、協会総会も開催できたのは六月に入ってからでした。社会人部は計画停電や、自動車関連企業の土日曜日の操業により、年間のリーグ戦構想が大きく変更を余儀なくされました。

一方で少年部より、「地震被害のあった東北のサッカー少年たちを富士山カップに招待し元気づけたい。」

との意見があり、静岡県の補助も受けて「被災地支援事業」として宮城県東松島市のFCインパルスを招待しました。

彼等は家を無くした者、家族や友人を亡くした者有り、とてもサッカーのできる環境では無かったようですが、何とか参加に漕ぎ着け、短い時間ではありましたが、富士宮の夏を満喫して頂きました。FCインパルスは本年度も大会出場に向け現在調整中です。

同八月には高校部が米國サンタモニカ市への遠征事業も行いました。富士宮国際姉妹都市協会の支援を受け、市民訪問団と共に訪米

芝川リバースポーツ協会

合併により体育協会へ加入、自然体験を中心に遊び感覚でリバースポーツの普及に努めている。

子供達には自然の素晴らしさと三大急流の富士川の流れを肌で感じていただき、カヌーをおして自然は生きていることを体験する場の提供と理解して欲しい。

市民スポーツの振興は行政の役割、体協の求めるスポーツは何か、競技力向上を目指すものと思うが競技

しました。この訪問は、サンタモニカ市の競技場完成を記念して、交流のある四ヶ国を招待し平成二十一年度で開催予定でしたが、新型インフルエンザの影響で延期となっていたもので、現地の高校チーム及び選抜チーム、プロの下部チーム等と二日間四試合を行い、サンタモニカ高校の生徒宅にホームステイする等、様々な交流を通じて友好を深めました。

昨年は、少年部のリベルダーJFCの東部選手権初優勝や、富士根クラブ、吉田美装の静岡県社会人リーグの一部残留等、協会傘下チームの活躍も多く見られた年でしたが、今年はヴァンフォーレ甲府より清水エスパルスに移籍した、富士

団体任せのよう加盟して初めて理解出来た。

我クラブはカヌーでの競い合いよりも自然の流れの中で水の怖さを体験し、スポーツ活動と云うよりも川遊びの中でカヌーを楽しんでいたが為に現在は体験活動中心に取り組んでいる。

リバースポーツの関心は高いが相次ぐ川での水難事故から改めて安全管理が求められ、特に体験教室開催に当たっては一望出来る高



台から監視員の配置、監視艇、下流での監視員の配置と対象年齢が子供達が多く特に配慮して取り組んでいる。

保有舟艇はペアーカヌーを含め二十五艇で団体での教室も可能で三時間の体験で楽しめ、二回の講習で舟艇貸し出しも可能となりますので一度体験してみませんか。

平日或いは日曜に個人又は数人での体験も可能なので気軽に問い合わせください。リバースポーツクラブ事務局 今井博之 電話六五〇五七一 代表 四條衍明 六五二〇〇〇

芝川スポーツチャンバラ協会

チャンバラ遊びは今やスポーツとして継承

今や遊び感覚の子供から壮高年のスポーツ活動まで競い合いが求められ、ある面では大衆化し時代の移りが感じられ、運動会は今やレベルに応じた競い合いが行われている。

このスポーツチャンバラは運動性は非常に高く、基本動作を除き、昔のチャンバラ遊び的な基本指導で誰もが簡単に入り込め、遊び感覚が強く、中学生から成人までと一貫しての継続は厳しく指導者が育ちにくい問題を抱えている。

平成十年に芝川へ導入、十五年の静岡国体のデモスポーツ種目として採用され、指導者が育ち継続は力なりで合併に伴い体育協会へ加盟出来たことで底辺拡大に務めている。

市内にも指導者が育つが珍しさから飛び付くが指導者養成の難しさと武道が求める礼節は見られるが遊び感覚が強く子供達には切替えが難しく厳しく、用具が高額な事から普及の難しさを感じられる。

スポーツ嫌いや幼児、低学年の親子のスポーツ活動に最適でお母さんたちの運動不足とストレス解消には最高のスポーツとして期待

家庭婦人バレーボール連盟

昭和五十四年創立以来、女性だけの運営で今年三十四年目を迎えました。昨年度よりボールを皮へと一本化し、四十八チーム約八百名の会員で新たなスタートを切りました。

昨年度は、計画停電の影響で一大会が中止になりましたが、連盟主催五大会と市民スポーツ祭・五十才以上の会員によるお楽しみシニア大会を開催しました。

又、審判技術向上の為に年二回の研修会を実施し、

でき一年頑張るなら指導者の道も有ります。

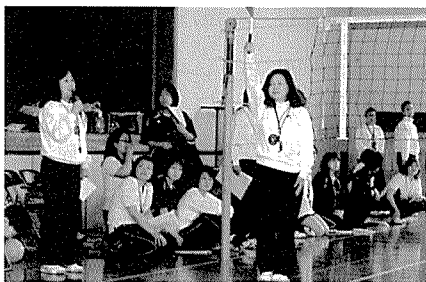
昇級、審判取得も高額の指導者養成は厳しいが今やライセンスが求められ指導者として一緒に歩む熱意ある方歓迎します。子供達には将来を考え形、基本指導を中心に頑張っています。

用具も整備され、総合型スポーツクラブ芝川健・楽・遊の種目団体として活躍又毎年十月には交流大会を計画。

毎週水曜日芝川海洋センター二階で午後七時十五分より練習しているので一度体験してみませんか。道具は全て用意致します。

代表 四條衍明 六五―二〇〇〇 事務局 風岡達也 六五―一八一七

昨年同様の事業計画が承認されました。バレーボールを続けられる喜びを感じながら、今年も頑張っています。



▲審判研修会

相撲連盟

富士宮市相撲連盟は、相撲競技発展・普及を図り、青少年の健全育成と人格陶冶並びに国民体位の向上を図ることを目的に積極的に活動しています。

昨年は、赤池優次郎選手(大富士小6年)が、『第9回小中学生相撲木曾福島大会』で3位、『第34回県少年相撲選手権』で選手権優勝、また『第26回わんぱく相撲全国大会』へ出場しベスト16に輝きました。

中学生では、植松裕貴選手(四中)が、『第31回会長杯中学選手権』・『県中学校総体相撲の部』で個人優勝、また『第41回全国中学校相

撲選手権』へ出場しました。

一般の部では、各静岡県

の大会で個人成年横綱の加藤耕一選手(かぐや富士)が安定した取り口で全て優勝。また8月に行われた東海相撲選手権大会(岐阜県)において、個人一般の部加藤選手が2位、青年の望月健太選手(テルモ)も3位と健闘しました。

山口県で開催した『第66回国民体育大会相撲競技』では、静岡県成年チーム(監督佐野光昭、選手・加藤耕一)が参加しました。

県相撲連盟による『平成23年度の静岡県アマチュア相撲番付』では、中学生

の練習も思うようにできない時もありました。

そんな中、毎年恒例の五月初旬から六月中旬の毎日曜日午前七時から三十分間の早朝太極拳を神田川ふれあい広場で実施しましたが、一般の参加者は少なく震災の傷跡の深さをこんなところにも感じました。

秋になり十月三十日(日)富士根北公民館まつりに参加しました。北部支部の会員と有志による演武の発表、晴れ渡った空と菊の香りの

植松裕貴選手、成年Ⅱ加藤耕一選手がそれぞれの部門で『横綱』に輝き、幅広く活躍した一年でした。加藤耕一選手は5年連続『横綱』に輝きました。

連盟としても豊富な指導者の下、毎週月曜日・木曜日に富士宮北高相撲場において、『相撲教室』を主催しており、現在、近隣の小中学生15名が参加するなか、日夜、相撲道を通じ青少年の健全育成に励んでおります。

本年度も、多くの大会に参加予定しており選手の活躍が見込まれます。

今後も更なる向上を目指し、相撲連盟・関係機関が一丸となって相撲道の発展に努力・精進していく所存です。

武術太極拳連盟

富士宮武術太極拳連盟は、昼練習の中央(栄道館)神田川(勤労青少年ホーム)体育館夜練習の北部(富士根北公民館)西部(富丘公民館)の五支部があり、ゆったりとした動きの中にも計算された健康な身体作りを楽しく学んでいます。

昨年三月十一日に起きた東日本大震災、十五日に起きた富士宮大地震のあと各地でさまざまなイベントが中止になり、富士宮でも施設の使用自粛など、太極拳

中、とても気持ちの良いものでした。

十一月六日(日)は、第十八回演武会が体育館武道場で開催され、各支部会員の演武、支部の枠を越えた有志による剣の演武、先生の模範演武、永年会員の表彰等、全会員が一堂に集まり年一回の親睦を深めました。

太極拳は年二回(栄道館は年三回)スポーツ教室を開いています。大人から子供まで誰でもできるゆつくりした、しかも頭を使うスポーツです。みなさん一度体験してみませんか。

第六十二回 富士宮駅伝競走大会



暖かささえ感じる冬晴れの二月十二日（日）、第六十二回富士宮駅伝競走大会は、一般一七五、高校十七、中学二十一、女子十三、合計二百二十

秒遅れの二位に招待チームの近江八幡市金田が入り、大健闘を見せました。二区で滝ヶ原自衛隊がブレイキを起こすと、東京農大Aが逆転し、三区もそのままトップをキープし、四区へ襷リレーしました。滝ヶ原自衛隊は三区で昨年出した区間記録に迫る走りで猛追し、一秒差で四区に襷を渡すと、一気に前に出てトップを奪い返すと、区間新の走りで五区へつなぎました。滝ヶ原自衛隊は五・六区ともに安定した走りで、二位以下を寄せ付けず、一時間四十一分五十二秒でゴールし、四年連続十度目の優勝を飾りました。二・三位には東京農大A・Cが入りました。

高校の部では、加藤学園Aが一区から先頭に立ち、六区間中五区間で区間賞を取り、二位に二分以上の大差をつけ、三年連続優勝に輝きました。二位には日大三島が入り、地元富士宮北は三位でした。

中学の部では、沼津ジュニアが一区から一度もトップを譲ることなく、全区間区間賞で完全優勝を遂げました。二位は富士常葉JC、三位に招待チームの八幡中が入り、昨年の優勝に引き続き健闘しました。

女子の部では東京農大Aが実力通りのレース展開をしました。一区からトップに立つと、そのまま軽快な走りで、二位東京農大Bに五分以上の大差をつけたのフィニッシュでした。

今回は、天候にも恵まれるとともに、関係各位の御尽力により、良好なコース条件でレースができたことを深く感謝申し上げます。過去最高の参加にもかかわらず、混乱もなく無事終えることができましたことに、選手の皆様をはじめとし、市民の皆様、御支援と御協力の大きさを感じました。

最後になりますが、大会運営された市当局、役員並びに諸団体の皆様の御協力に深く感謝申し上げますとともに、協賛をいただきました、各企業、商店、個人の皆様に厚くお礼申し上げます。

本大会が益々発展するよう、今後とも宜しくお願い致します。

NPO法人富士宮市体育協会 平成二十四年度事業等

NPO法人として七周年を迎え、四月二十三日に協会加盟各競技団体社員出席のもとに、総会が開催され、平成二十三年度事業報告、決算、平成二十四年度事業計画及び予算が審議され承認されました。

本年度事業としては、富士宮市制施行七十周年記念第三十三回市民スポーツ祭の開催、スポーツ団体及びスポーツ少年団活動の支援、市町対抗駅伝大会の協力、体協だよりの発行、しずおかスポーツフェスティバル開催への協力、富士宮駅伝の協力、功労者表彰、自動販売機管理運営等々の事業を行います。左記役員を中心に市民のスポーツ普及、振興と市民の健康づくりにむけ努力いたしますのでご支援ご協力をお願いいたします。

平成24年度役員

役職名	氏名
会長	眞 松浦
副会長	好 中野
副会長	俊 石川
副会長	秋 伏見
理事	由 西島
理事	謙 平野
理事	修 茂
理事	恵 川原
理事	崎 渡辺
理事	徳 矢辺
理事	立 佐野
理事	弘 芦沢
理事	昭 浅倉
理事	喜
監事	

第三十一回全国高等学校男子 ソフトボール選抜大会

開会式 平成25年3月22日（金）
競技開催 平成25年3月23日（土）～26日（火）
会 場 山宮スポーツ公園・外神スポーツ広場
この大会は、ソフトボール競技の甲子園版です。みなさん、球場へ見に来てね！